

[別紙①]

人権集会指導案（事前指導）

- 1 主 題 友だちのしあわせのバケツをいっぱいにしよう
 2 ね ら い 言葉づかいについてふり返り、仲間との関わりを見つめなおす。
 4 人権教育の内容 人間関係の活性化3-(2)-ア
 5 展 開

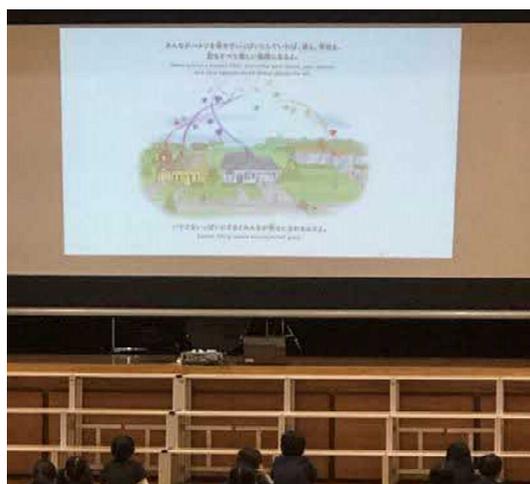
学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 「聞き方名人」を確認する。	○ これから先生からお話をしますが、はじめに「聞き方名人」確認しましょう。	○ 話す指導者に注目できるように、短い言葉で話をする。
2 「城崎スリー」についてふり返る。	○ 城崎小学校の伝統である「城崎スリー」は守れていますか。	○ みんなで守っていきたい伝統であることをおさえる。 ○ 「言葉」を大切にすることで周りの人をしあわせにすることにつなげる。
3 居心地の良い学校・教室について話し合う。	○ 友だちを大切にするためにも「言葉」を大切にしてほしい。	○ スクリーンに挿絵を映す。
4 「しあわせのバケツ」を聞く。	○ 友だちや先生、家族のしあわせのバケツをいっぱいにしていこう。	○ ふり返りを肯定的に認める。
5 ふり返りをする。		

体育科学習指導案

- 1 主 題 思いやりいっぱい縦割り合同体育
 2 ね ら い 異学年の仲間と関わる楽しさを体験し、仲間の良さを認め合うことができる。
 4 人権教育の内容 人間関係の活性化3-(2)-ア
 5 展 開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 人権集会をふり返る。	○ どうすれば「しあわせのバケツ」はいっぱいになるのでしたか。	○ 思いやりの行動の大切さを思い起こす。
2 豊岡市版小学校体育準備運動をする。	○ 1年生はお兄さん、お姉さんをよく見てください。	○ 教える活動を通して優しく接する態度を養わせる。
3 ボール運び運動をする。	○ 5年生はボールの高さを1年生に合わせましょう。	○ どんな言葉かけが思いやりの言葉になるか考えさせる。
4 5年生が1年生にダンスを教える。	○ 5年生のダンスの良かったところはどんなところですか。	○ 1年生に5年生のダンスの感想を発表させ、5年生に達成感を味わわせる。
5 ふり返りをする。		

[別紙②] 人権集会①「しあわせのバケツ」



縦割り合同体育①



人権集会②「言葉の使い方」



縦割り合同体育②



ふり返り

[人権集会より]

- (1年生) 友だちの「しあわせのバケツ」をいっぱいにしたいです。
- (教職員) 言葉づかいの指導の大切さを改めて考え直すきっかけになりました。教室の子どもたちの会話にも「しあわせのバケツ」がたくさん登場するようになりました。

[縦割り合同体育]

- (1年生) 5年生の人がやさしくおしえてくれてうれしかったです。しあわせのバケツがいっぱいになりました。
- (5年生) 1年生が楽しそうにしてくれて、ぼくもうれしくなりました。○○さん(1年生)のしあわせのバケツがいっぱいになってたらうれしいし、ぼくのしあわせのバケツはいっぱいになりました。